

たすけあい名古屋

通信第130号

謹賀新年



皆様 あけましておめでとうございます。
本年も旧年同様ご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

本年7月に、「たすけあい名古屋」は設立20周年を迎えることとなります。1997年（平成9年）に鳴子地域在住の渡部前代表の呼びかけにより、いつまでも安心して暮らせる地域作りのため、近隣地域での「暮らし助け合い」活動を行う任意団体として発足しました。その後、特定非営利活動法人（NPO法人）化、介護保険法制定に伴い介護保険事業への参入、障がい者総合支援事業への参入と福祉活動の幅を広げてきました。また、福祉NPO法人のネットワーク作りにも大きな力を注いできました。さらに、2012年には、名古屋市で介護系NPO法人として第一号となる認定NPO法人の認証を頂くことができました。

これまでの20年の間に、介護福祉の世界を取り巻く社会環境も大きく変化しています。少子高齢化、経済環境の変化もさることながら、鳴子という地域も大きく変わりつつあります。緑区の半分は名古屋市のベッドタウンとして発展し、新しい団地・住宅が作られ、高度成長に合わせ名古屋市街から多くの住人が移ってきました。新入社員の頃、上司が鳴子地域に住まわれており、自分もいつかはこの地域に住みたいと思ったものです。

しかし、UR鳴子団地が出来てから50年余の間に核家族化が進展し、独居高齢者、老老介護の住人が多くを占めるようになってしまいました。鳴子町および近隣の戸笠学区、長根学区は名古屋市内でも有数の高齢化地域になり、ご近所同士での助け合いも、それぞれが助けを必要とする立場になってしまいました。

その反面、2011年に地下鉄が徳重まで延伸し、鳴子地区と都心は非常に近くなり利便性が上がりました。空き室が目立ってきた団地も徐々に再開発が進み、大型スーパー、大型マンション、新たな戸建て住宅街の開発と、新しい住民を呼び込むことが出来るようになり、子供連れの若い家族の増加、地域に根差した人の働きかけによる新たな地域交流の芽生えが期待されるようになってきました。

たすけあい名古屋も地域の移り変わりに合わせ、高齢者だけでなく、地域の福祉全般の向上のためにスタッフ一同努力していきます。

（代表理事 西川 達夫）



けあフラン鳴子（居宅介護支援）



新しい年を迎えて

◆全てのことに無駄はないのだから、不平不満を言わず、今の与えられた仕事に感謝し、力の限り頑張るぞー！と叫びたい。

（管理者 梅村千春）

- ◆自身の健康に気を付けて、他人にやさしい気持ちで接する。（小久保）
- ◆「青は藍より出でて藍より青し」人間的に成長出来る一年にしたいです。（服部）
- ◆研修・講習等意欲的に参加し、知識を吸収し蓄え、仕事に活かしていきます。（牧野）

介護みどり



（訪問介護）（予防専門型訪問サービス）

- ◆「以和為貴（いわせんき）」、明るく、健やかに、ポジティブ思考で進んでいきたいと思えます。（管理者 岡田耕一）
- ◆どんなことをする時も、一呼吸置いて良く考え、いろいろな方達と相談しながら、慎重に行いたいと思えます。（川口）
- ◆今年も笑顔でがんばりたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。（山田）
- ◆入職して半年、ようやく職場にも慣れてきましたが、まだまだ未熟ものなので皆様にご迷惑をおかけしないようがんばります。よろしくお願い致します。（藤岡）

（生活支援型訪問サービス）

◆新しい総合事業として昨年6月に開始された掃除、洗濯、調理等のサービスです。皆様のお役に立てるように気持ちを引き締めて参ります。（長田）

管 理



◆新年を迎え、先ずは暮らし助け合い活動にご協力頂いている「高齢者支援、子育て支援、移動サービス、おひさまカフェ、健康体操等」方々のご尽力に感謝申し上げます。皆様の志ある活動が、地域福祉に大きく貢献しています。今年も宜しくお願いします。

さて、「本当の優しさ」とはなんだろう。それは相手に幸せになってもらうように接することではないでしょうか。見返り、お礼は抜きにして、嫌われても、時には厳しく接し意志の疎通を図る、それが相手の幸せになれば本当の優しさではないでしょうか。今年もその気持ちで活動に臨みたい。（管理者 高橋増夫）

- ◆**経理** 緑区の小さなお店で、生演奏を身体全体で楽しんでいる。気持ちが穏やかになる。毎月欠かさず出かけよう！（羽根）
- ◆**福祉有償運送** 歯を大切にします。（疋田）
- ◆**産前・産後ヘルプ事業** 女性の社会進出が増えた今、出産の年齢が高くなっています。体力面、生活面のサポートをします。そして温かく見守ります。（浅野）
- ◆**広報** 「あれ？今月“たすけあい名古屋の通信”はまだかな」と思って頂けるような紙面にしていきます。（黒木）
- ◆**暮らし助け合い活動（自費支援）** 人と人とのつながりを大切に！（長田）



デイサービス鳴子



◆新年あけましておめでとうございます。昨年は皆様のおかげで10周年を迎えることができました。感謝と共に、これを礎に更なる前進の第一歩として、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

〈信じて〉自分を信じて、周りを信じて。

〈感じて〉世の中の変化、ニーズ、周りの変化を感じて。

〈行動する〉行動すること！時に大胆に、時に慎重に。 (管理者 竹本精一郎)

◆ご利用して下さる皆様にとって、笑顔あふれるひと時になりますよう全力を尽くします。
(須原)

◆今年もみんなで笑って、元気で楽しいデイにしましょう!! (岩本)

◆Peace (平穏) (岡戸)

◆「今日も楽しかった。デイに来て良かった」と思っていただけよう頑張りたいと思います。(近藤)

◆今年も愛と笑いの溢れる「デイサービス鳴子」であり続けられますように、少しでもお役にたちたいです。(村上)

◆思いやりの気持ちを大切に!! (原畑)

◆体に気を付けて頑張りたいと思います。(加古)

◆自分らしく笑顔を大事に楽しい年にできる様頑張ります。(高橋)

◆スタッフ一同、力を合わせて荒波を乗り越えましょう。(原)

◆何事にも「感謝」をして。(林)

◆笑う門には福来たる。(片桐)

◆健康第一、笑顔と和を大切にしたいと思います。(加藤)



鳴子のおひさま (小規模多機能型居宅介護施設)

◆安心感につつまれた、たよれる介護施設をつくります!! (管理者 坂倉直人)

◆ご利用者の笑顔のたえない「おひさま」でありたいです。(神谷)

◆笑い声、歌声いっぱいの楽しい毎日を皆様が過ごせますよう頑張ります。(北田)

◆ご利用者、スタッフの皆さんに幸多かれと願う。(白濱)

◆皆様が元気で明るくすごせる様、健康を管理させていただきます。(吉川)

◆皆様と一緒に笑顔で健やかに年を重ねていきたいです。(吉田)

◆コツコツと綺麗な年輪を作っていきたい、あなた(ご利用者)と私。(田原)

◆笑顔あふれる施設の雰囲気作りに努めたいと思います。(高橋)

健康体操・卓球・グラウンドゴルフ・スポーツ吹矢

新しい年を迎えて元気で楽しい生活を送るために健康寿命を伸ばしましょう!

厚労省の発表(平成26年)によると、女性の健康寿命75歳(要介護期間12年)男性の健康寿命71歳(要介護期間9年)となっています。国はこれを1年伸ばそうと懸命に取り組んでいますが、私達スタッフは“健康寿命を5年伸ばそう”を合言葉に、皆様の健康づくり・仲間づくりの応援を一生懸命させて頂きたいと思います。

(指導責任者 吉葉俊治)



障がい者総合支援



かるむ

新年明けましておめでとうございます。
平成 28 年 4 月障害者差別解消法が施行され、障がいのある方たちへの施策がまた一歩前へ進みました。一方、相模原の障がい者施設での大量殺傷事件という痛ましい事件が起こっています。この不安定な時代、ともすれば後ろ向きの考えにとらわれそうになりますが、常に前を向いて進んでいかなければと思っています。本年もよろしくお願い申し上げます。

(障がい者総合支援部門担当理事 村田裕子)

昨年は緑区内にある放課後等デイサービスと児童発達支援事業所で構成される児童部会の代表をやらせて頂き、基幹相談支援センター等の各機関の方々と繋がる機会になりました。地域に向けた目線も持ちながら、様々な繋がりを大事にやっていきたいと思ひます。

(障がい者総合支援部門かるむ 管理者・サービス管理責任者 奥山善仁)



のん・たんと

東日本大震災から5年たった昨年3月に、災害時についての対応を検討していた矢先、4月に熊本、10月に鳥取と大きな地震が発生しました。「のん・たんと」では、防災・減災に対して、職員の意識を変える年になりました。今年も皆が安心して暮らせる様、引き続き取り組んでいく年にしたいです。

(障がい者総合支援部門のん・たんと 管理者・サービス管理責任者 小濱勝代)



めざせ防災マスター
小濱



今年も安定した生活をおくりたい。
麻美



笑顔いっぱい毎日頑張ります。
柴田



全力で楽しむ！
田崎



今年こそ身を固めるぞ！
松元



今年も変わらず!!
元気で!!
鎌田



せっかちにならないように...♪
鈴木



冷静な大人になりたいです。
服部



人に優しく自分に甘く
平松



健康第一、明るく、楽しく！
今村



健康な一年になるよう、心がけます。
三浦



しっかり仕事を覚える
坪内



元気な赤ちゃん産みます♡
岩崎



天白福祉会館

あけましておめでとうございます。

今年も60歳以上の方々が、地域で元気に暮らしていただくための高齢者福祉の拠点として、趣味講座や各種の事業を広く開催致します。また、昨年4月から始まった「福祉会館認知症予防事業」も、皆さまにご参加いただき順調に進んでいます。特に「認知症予防普及啓発リーダー養成講座」は、2期10名の方が地域の要請に答えて各所に赴き、認知症予防に資する活動を始めています。



天白福祉会館

私たち天白福祉会館の職員一同は、利用者の皆様が福祉会館を利用し、いきいきと地域で輝いていただけるよう、様々な支援をしてみたいです。(名古屋市天白福祉会館長 篠田宏明)

特定非営利活動法人(認定NPO法人) たすけあい名古屋 代表理事 西川 達夫

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町四丁目13番地 愛知県住宅供給公社鳴子第1住宅

TEL 052-899-0833 FAX 052-899-0800

